

ゴールデンウィークに 渡航される皆さまへ!



群馬県のマスコット
「ぐんまちゃん」

ゴールデンウィークには多くの方が渡航されます。
渡航中に感染症にかかることなく、安全に旅行できるように、
注意すべき感染症とその予防対策をお知らせします。
なお、帰国後に体調が悪くなったら、早めに医療機関を受診し、
渡航先などの情報を必ず伝えてください。

麻しん（はしか）に注意しましょう!

- 全国的に麻しん患者が増加しています。海外で感染し、日本国内へ持ち込む例が多く報告されています。
- 県内でも麻しん患者が報告され、患者には南アジアへの渡航歴がありました。
- 感染予防には、予防接種が有効です。効果を確実にするために2回接種が必要です。なお、定期予防接種は、1回目は1歳児、2回目は小学校入学前1年間に受けられます。定期予防接種以外で希望する方は、かかりつけの医師にご相談ください。

蚊やマダニが媒介する感染症 デング熱、ジカウイルス感染症、マラリアなど

- 熱帯・亜熱帯地域では特に注意が必要です。
- 蚊やマダニに刺されることで感染するため、野外活動の際には、長袖・長ズボンを着用するなどして肌の露出は避け、虫除け剤を使用するなど注意をしましょう。

動物からうつる感染症 鳥インフルエンザ、狂犬病、エボラ出血熱、MERSなど

- 野生動物や家畜は、危険な感染症の病原体を持っている可能性があります。
- 海外では、むやみに動物に触らないようにしましょう。

水や食品からうつる感染症 A型肝炎、E型肝炎、コレラ、赤痢、腸チフスなど

- 上下水道やトイレの整備が不十分な地域では、水や食品が病原体に汚染されていることがあります。
- 生水を飲まないようにしましょう。
- 氷や生野菜、カットフルーツは避けましょう。
- 生鮮魚介類や生肉などは食べずに、十分に加熱された物を食べましょう。

★詳しくは、厚生労働省ホームページをご覧ください:

http://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/travel-kansenshou.html

*この情報に関するお問い合わせ先:群馬県感染制御センター(群馬県衛生環境研究所)

TEL: 027-232-4881 E-mail: kansenseigyo-c@pref.gunma.lg.jp